

# 『イラストで学ぶヒューマンインタフェース 改訂第3版』第1刷正誤表

この度は、標記書籍をお買い求めいただき誠にありがとうございました。  
標記書籍に誤りがありました。訂正し、深くお詫び申し上げます。

ページ数	位置	誤	正
216	下から10-14行目	HI研究者の玉城によれば、ボディシェアリングは、こんなに重いか、このくらい強く打つなど、筋肉の動きにともなう四肢の固有感覚をセンシングして、そのデータをもとに、疑似的な動作信号を電気刺激として他者の筋肉に伝え、四肢の筋肉を制御、疑似的な固有感覚を再現する技術をさします。具体的には、	ボディシェアリングは、ヒトとコンピュータの身体の情報相互伝達することによって、ヒト、キャラクター、ロボットや他者と体験を共有する概念と技術概念、またそのためのインタフェースをさします。HI研究者の玉城は、
216	下から9行目	併用してまず筋電位センサを	併用してまず筋変位センサを
217	図 15.9	筋電位入力	筋変位入力